

第 1 号議案 2001 年度事業報告・部会活動（案）承認の件

（2001 年 4 月 1 日から 2002 年 3 月 31 日まで）

2001 年度活動

1. 活動の状況

社団法人日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA）は、2000 年 12 月 14 日に發起人による設立総会を行い、郵政省（現総務省）所管の社団法人となるべく、必要書類を用意し提出した。その後 12 月 28 日に片山虎之助郵政大臣から設立許可証をいただき、2001 年 1 月 19 日に現事務所を所在地として法人登記を完了した。2000 年度は、わずか 3 ヶ月の活動であったため、体制づくりや告知活動などが主な活動であった。よって 2001 年度から、本協会の主体となる活動がはじまったといえよう。初年度として以下の活動を行ったことを報告する。

協会の活動

幹事会を開催（4 月 12 日、10 月 16 日）

常任理事会を開催（5 月 10 日、1 月 29 日）

理事会、総会を開催（5 月 25 日）

Web にて JAIPA についての情報の告知、関連情報の周知を行っている。

定期的に各社の PR を載せるメールマガジン「Jaipa Business Information」を発行（会員向け）

メーリングリストにて、総務省等の官公庁や東西 NTT、その他関連諸団体からの案内を会員宛に通知している（随時）

ユーザや消費者センターなどからの苦情相談（電話・メール）などに対応。

会報作成委員会を組織し、会報を作成する。会報は「JAIPA Express」として 1 月 29 日 第一号を発行。

賀詞交歓会を開催（1 月 29 日）

「IT 時代の公正な紛争解決に向けて」（電気通信事業紛争処理委員会）を会員向けに発送。

会長・副会長会を開催（2 月 25 日）

部会の活動

当協会の活動の主体は各部会である。各部会の活動は別途掲載する。

外部団体との連携、意見告知活動、及び協賛事業

- (1) 「Internet Week 2001」に主催者団体として参加し、「インターネット上の法律勉強会」を開催した。開催は 12 月 3 日～7 日。

- 4月25日、5月28日、6月21, 27日、7月4, 10, 24日、8月9, 23日、
11月27日 対応者：中村
- (2) 公正取引委員会 ヒアリング ネット上での事業区分の仕方について
4月27日 対応者：境、中村
- (3) 総務省に対し「i-modeの接続開放時期について」意見書を提出
5月8日 幹事会メーリングリストの結果を受けて事務局から提出
- (4) 総務省の依頼によりアンケート「メール不正中継リストの利用について」
5月21日 事務局
- (5) 情報通信審議会 情報通信政策部会 インターネット基盤委員会
5月22日、6月4, 18日、7月4日 対応者：境
- (6) 渋谷警察署 最近のネット犯罪について意見交換
5月22日 対応者：中村
- (7) 警察庁 セキュリティシステム研究会（古物関係）
5月23日、6月27日、7月25日 対応者：境
- (8) 韓国 外交通商部・文化観光部 意見交換
5月30日 対応者：境、中村
- (9) Networld + Interop 2001 後援
運営：財団法人インターネット協会、キースリーメディア・イベント(株)
6月6～8日
- (10) 総務省 電気通信技術システム課 「第3世代移動通信システムの安全・信頼性に関する研究会」に参加
6月18, 29日、7月18, 25日、8月1日、9月11, 20日、11月7, 30日
対応者：境、中村
- (11) 「MOBILE Media magazine」取材 迷惑メール、出会いサイトについて
6月13日 対応者：中村
- (12) 社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会総会懇親会出席
6月13日 対応者：境、中村
- (13) 社団法人ユースウェア協会総会懇親会出席
6月14日 対応者：境
- (14) 社団法人コンピューターソフトウェア著作権協会総会懇親会出席
6月15日 対応者：境
- (15) 社団法人テレコムサービス協会総会懇親会出席
6月15日 対応者：境
- (16) 社団法人デジタルメディア協会総会懇親会出席
6月19日 対応者：境、中村
- (17) ThinkQuest Web 評価
6月23日（審査発表） 対応者：境 事務局

- (18)「ばそまる」第3回 School Homepage Grand prix 日本経済新聞社 後援
6月26日、7月21日(審査発表)
- (19)「日経ネットビジネス」取材 : ISPの現状について
6月28日 対応者: 中村
- (20)警察庁ヒアリング
「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案について」
7月5日 対応者: 中村
- (21)「Net Communication 2001 In Korea & Japan」後援
主催: 大韓国外交通商部、文化観光部
7月25, 26日
- (22)社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター 評議委員会
7月25日、8月21日、10月11日、12月13日 対応者: 境
- (23)日刊工業新聞社取材 ISPの動向について
8月9日 対応者: 中村
- (24)日経BP社取材 迷惑メールについて
8月13日 対応者: 中村
- (25)総務省ヒアリング
「情報通新時代のビジネスモデル」について
8月14日 対応者: 境、中村
- (26)mobidec 2001 後援 主催: 翔泳社, Mobile Contents Forum
8月29, 30日
- (27)総務省ヒアリング データ通信課課長新任につき、JAIPA 活動状況について
8月30日 対応者: 福田、境、野口、中村
- (28)情報通信新時代のビジネスモデルと競争環境整備のあり方に関する研究会
8月29日、9月4, 12, 25日 対応者: 福田、境
- (29)情報通信審議会 IT競争政策特別部会 競争進展作業部会 関係者ヒアリング
8月28日、9月3日 対応者: 福田、境
- (30)日経BP社主催「World PC Expo コンシェルジェ 何でも相談コーナー」に参加。相談員を多数(のべ12人)派遣。
9月19~22日
- (31)総務省の依頼にてアンケート実施 中小企業投資促進税制について
9月20日 対応: 事務局
- (32)日経トレンディ取材 地方の特色あるISPの紹介
9月27日 対応者: 中村
- (33)公正取引委員会ヒアリング ISPとコンテンツ事業者間の取引の仕方について
10月4日 対応者: 中村

- (34)総務省ヒヤリング プロバイダー責任制限法について
10月4日 対応者：福田、弘灰、野口、中村
- (35)電波新聞取材
10月18日 対応者：中村
- (36)島さとし衆議院議員ヒヤリング プロバイダー責任法案について
10月23日 対応者；福田、中村
- (37)社団法人日本レコード協会ヒヤリング インターネット上の著作権について
10月30日 対応者：境、中村
- (38)総務省ヒヤリング ISP 調査研究について
11月1日、1月17日 対応者：中村
- (39)日経ネットナビ取材 最近の活動状況について
11月6日 対応者：中村
- (40)迷惑メール対策連絡会
11月14日、12月19日、2月13日、3月5日 対応者：越川、中村
- (41)朝日新聞取材 プロバイダー責任制限法について
11月28日 対応者：中村
- (42)総務省コンテンツ流通促進課ヒヤリング モバイルコンテンツの第3者評価システムについて
11月28日、2月14日、1月31日 対応者：境、中村
- (43)日経BP取材
12月12日 対応者：中村
- (44)電波新聞取材
12月17日 対応者：中村
- (45)社団法人デジタルメディア協会ヒヤリング
12月19日 対応者：境、中村
- (46)総務省打ち合わせ、パブリックコメントについて
情報通信新時代のビジネスモデルと競争環境整備の在り方に関する研究会
12月20日 対応者：境、中村
- (47)サンデー日経取材 個人間売買の問題について
12月27日 対応者：境、中村
- (48)総務省システム課ヒヤリング セキュリティ認証マーク打ち合わせ
1月9、23日 対応者；福田、中村
- (49)財団法人マルチメディア振興センター ヒヤリング
1月16日 対応者：中村
- (50)NTT 東日本 ヒヤリング 網改造料解約時の料金設定について
1月17日 対応者：野口、中村
- (51)安全・安心マーク協議会準備会

- 2月18, 25日、3月7, 19日 対応者：福田、中村
- (52)東京経営研究センター取材 ISPの経営について
2月6日 対応者：中村
- (53)総務省データ通信課ヒヤリング 古物売買法について
2月7日 対応者：境、中村
- (54)TBS取材 ISPの動向について
2月12日 対応者：中村
- (55)ネットワーク情報セキュリティマネージャー推進協議会
2月14日 対応者：原、松本、中村
- (56)サイビズ取材 迷惑メール問題についてのISPの対応について
3月13日 対応者：中村
- (57)ホームインターゲート社設立報告会出席
3月14日 対応者：中村
- (58)日経ネットワーク取材 呼称統一について
3月14日 対応者：中村
- (59)文化通信社取材 個人情報保護法案について
3月15日 対応者：境、中村
- (60)Web広告研究会主催セミナーにて講演
迷惑メールに対するISPの対応について
3月26日 対応者：中村
- (61)ネットワーク音楽著作権連絡協議会(NMRC) 対応者：境
- (62)テレコム税制協議会 対応者：境
- (63)情報通信審議会 電気通信技術分科会 ITU-T部会 プロトコル委員会
セキュリティワーキンググループ
対応者：池田
- (64)Lモードオープン化検討会 対応者：福田
- (65)情報通信新時代のビジネスモデルと競争環境整備の在り方に関する研究会
対応者：福田、境、野口
- (66)Internet Forum メーリングリストでの参加

1. ビジネス部会

ビジネス部会は、会員相互のビジネス活動を支援するために、技術的な諸問題について研究開発を行う。また、一社ではできないニュービジネスについての研究や開発、プロバイダー同士が連携したサービスなどを扱っている。

種々の活動については、それぞれ内容が違ふということで、研究会を設置して各々の活動を行ってきた。設置している研究会は下記の4つである。

セキュリティ、ハッカー対策研究会

次世代通信研究会

コンテンツ研究会

次世代ビジネスモデル研究会

主な事業として、以下の事業を行った。

- ・ ビジネスアライアンスセミナー開催

東京 品川プリンスホテル(6月15日 参加者 60団体 86名)

- ・ ブロードバンド&モバイルセミナーを開催

大阪 梅田スカイビル(11月22日 参加者 50団体 72名)

- ・ 「調査WG」を作成してプロバイダー調査冊子を作成した。現在発売中である。

「全国インターネットサービスプロバイダー実態調査2001」(定価 95,000円)

- ・ 次世代ビジネスモデル研究会にて「P2P勉強会」を開催

第一回 Gnutella 研究 講師：有限会社グラム・デザイン 梅田英和氏

第二回 SIONet 研究

講師：NTT ネットワークサービスシステム研究所 須永 宏氏

第三回 P2P 型映像コンテンツ交換システムについて

講師：NTT サイバースペース研究所 森本 正志氏

その他次世代において、どんなビジネスモデルが勝利するのか？ 現在のブラウザが変わってネットワークを席卷するようになるのか、について研究している。

P2P 関連企業の海外視察(特にアメリカ)を予定していたが、テロがあり開催は出来なかった。代わりに韓国ブロードバンド事情視察を行った。(2月26日~3月2日 参加人数 13名)

訪問先

Youngjin Com (www.youngjin.com)

韓国インターネット企業協会 (ww.kintennet.org)

PAXNet (www.pdxnet.co.kr)

韓国インターネットプロバイダー協会 (KISPA)、ドリームライン社

THE Media / Picosoft (www.doobob.com / www.picosoft.co.kr)

韓国 P2P 協会 (www.p2p.org)

I-on Communications

レポートは JAIPA の Web に掲載されている。

・ 次世代通信研究会

IP Address の割り振り方についての意見交換をしている。もともとブロードバンド時代の到来をにらんで、バックボーンをどう調達するか？ という主旨の研究会だったが、最近では IP Address の公正な割り振り方について研究する場となっている。JPNIC などとの意見交換会なども開催している。

・ セキュリティ、ハッカー対策研究会

「JAIPA セキュリティ Web」を作成した。

<http://www.jaipa.or.jp/security/>

セミナー「ハニーポットを利用したネットワークの脅威管理」を開催(9月7日)

・ コンテンツ研究会

セミナー「e-プラットフォーム構想」を開催した。(9月7日)

会合開催日は以下の通り

- | | |
|--------|---|
| 4月26日 | 第3回「アライアンスセミナー、プロバイダーの実態調査 他」 |
| 5月18日 | ビジネス部会主催「第1回調査ワーキンググループ」 |
| 5月31日 | 第4回「アライアンスセミナー、セキュリティ Web、調査 WG 活動報告」
ビジネス部会主催「第2回調査ワーキンググループ」 |
| 6月15日 | ビジネス部会主催「第3回調査ワーキンググループ」 |
| 6月28日 | 第5回「アライアンスセミナー、セキュリティ Web、調査 WG 報告」 |
| 7月 3日 | ビジネス部会主催「第4回調査ワーキンググループ」 |
| 7月26日 | 第6回「セキュリティ Web、調査 WG 報告、アライアンスセミナー 他」 |
| 8月 9日 | ビジネス部会主催「第5回調査ワーキンググループ」 |
| 9月 6日 | 第7回「調査冊子「全国インターネットサービスプロバイダー実態調査
2001」 他」 |
| 10月18日 | 第8回「ブロードバンドセミナー、今後の活動について」 |
| 12月13日 | 第9回「ルーター等の仕様統一について 他」 |

尚、会合タイトルに示されている回数は、社団法人日本インターネットプロバイダー協会設立時からの連番である。

2. ユーザー部会

当協会は、インターネットを利用するユーザーに対し、一番近いところにいる協会であり、ユーザーや消費者相談センター、地方の警察などからの相談も多く、その機敏な対応が求められていることをふまえ、ユーザー部会として、利用者に対する啓蒙活動や、トラブル時の判断の指針を示すべき活動をしている。

具体的に2001年度は、主な事業として以下のようなことを行った。

【消費者啓蒙活動】

- ・ 消費者啓蒙Webとして「インターネットを楽しむために」を作成し、消費者がインターネット上で起こるトラブルについて理解し、被害に遭わないように啓蒙している。サイトのURLは以下である。

<http://www.jaipa.or.jp/elt/>

- ・ また、ユーザーなどがトラブルにあったときに、どこに相談したらよいか窓口を紹介する「相談センターリンク集」を、「インターネットを楽しむために」の中に追加した。

【各勉強会・連絡会議】

- ・ 勉強会「ISPと著作権法制化に関する基本的課題」として、ネットワーク音楽著作権連絡協議会（NMRC）代表の佐々木隆一氏と意見交換会を行った。

- ・ ネット保険勉強会を開催（12月12日）

講師：三井住友海上火災保険（株）清水純康氏、石田光氏

- ・ 迷惑メールに関する問題について、モバイルコンテンツフォーラム、(財)インターネット協会、(社)電気通信事業者協会などと「迷惑メール対策連絡会」を発足させ参加した。当協会からはライブドア 越川淳子氏と事務局 中村龍太郎で対応し、ISPの立場をプレゼンした。

【インターネット接続サービス安全・安心マーク推進制度協議会】

- ・ 利用者が、安全に安心して利用できるインターネット接続サービス事業者の基準を示すため、「インターネット接続サービス安全・安心マーク推進制度協議会」を発足させ、運営するため、安全・安心マークワーキンググループを主催している。この中で、協議会や審査委員会の体制づくりについて協議し、ISPの意見として具申ししてきた。

その結果、インターネット接続サービス安全・安心マーク推進制度協議会は2002年4月8日第一回が開催された。ワーキンググループは、現在も継続中であり、「安全・安心マーク」についての運用管理規定・審査基準項目などの策定に、大きく携わっている。

会合開催日は以下の通り

- 4月19日 第3回「消費者啓蒙 Web、トラブル例を集積する件 他」
- 6月1日 第4回「消費者啓蒙 Web、個人情報保護法の改定について 他」
- 7月6日 第5回「インターネットを楽しむために、110番 Web 他」
- 9月13日 第6回「プロバイダー事業者を取り巻く著作権問題と法律 他」
- 10月19日 第7回「プロバイダー向け保険について」
- 11月28日 第8回「プロバイダー向け保険、迷惑メールについて」
- 1月15日 第9回「インターネット接続サービス事業者認証制度協議会」
- 3月4日 第10回「安全安心マーク、迷惑メール対策連絡協議会」

尚、会合タイトルに示されている回数は、社団法人日本インターネットプロバイダー協会設立時からの連番である。

3. 行政法律部会

行政法律部会は、インターネットプロバイダーに係る、行政や法律に対する意見具申や啓蒙などを行うことを目的としている。そのための法律に関する勉強会や、行政・警察や著作権団体等との意見交換会などを行ったほか、ガイドラインの検討、インターネットプロバイダーの意見の集約などを行っている。

2001年度は主な事業として以下の活動を行った。

- ・ 法律勉強会の開催
 - 「プロバイダーに違法・有害情報の削除権 法制化へ」を開催（4月13日）
 - ◇ 総務省 総合電気通信基盤局 電気通信事業部 料金サービス課 電気通信利用環境整備室 大村真一室長補佐による説明会を開催
 - 「個人情報保護法」についての勉強会を開催（7月12日）
 - ◇ 経済産業省 商務情報政策局 情報政策課 江崎禎英総括補佐による説明会を開催。
- ・ InternetWeek2001 に於ける「第二回インターネット上の法律勉強会」の開催（12月5日 参加者 104名）
 - 横浜 パシフィコ
 - パネラーは以下の通り
 - ◇ （社）日本音楽著作権協会 送信部ネットワーク課 野方英樹課長
 - ◇ 神奈川県警察本部 生活安全部生活安全総務課ハイテク犯罪対策センター

石井孝副所長

- ◇ 大原法律事務所 神谷宗之介弁護士
- ◇ (株)エヌディエス 総務グループ総務チーム 西畑昌貢氏
- ◇ (株)ぷららネットワークス 企画総務部長 佐藤隆一取締役
- ◇ (社)日本インターネットプロバイダー協会 野口尚志理事
- ◇ (株)ネットフォレスト 高橋佑至代表取締役 (司会進行)

- ・ 「プロバイダー責任制限法ガイドライン等検討協議会」の策定に参加。

本協会の代表者は以下の通り。

- 名誉毀損・プライバシー関係ワーキンググループ 野口尚志理事
- 著作権関係ワーキンググループ

グローバルメディアオンライン(株)

管理本部リーガルマネージャー 橘弘一氏

- ・ プロバイダー責任制限法施行にあたり「発信者情報開示制度検討協議会」に参加。

本協会の代表者は以下の通り

- NTT コミュニケーションズ(株) ビジネスユーザ事業部 統合 IP サービス部
マーケティング部門 甲田博正担当課長

会合開催

- | | |
|--------|--|
| 4月13日 | 第2回「2000年度活動報告、2001年度活動報告案 他」 |
| 6月1日 | 第3回「IW2001、法律勉強会 他」 |
| 7月12日 | 第4回「法律勉強会、Webに掲載する情報開示 他」 |
| 9月14日 | 第5回「InternetWeek2001開催 他」 |
| 10月22日 | 第6回「InternetWeek 2001「インターネット上の法律勉強会」の件 他」 |
| 11月20日 | 第7回「『インターネット上の法律勉強会』打ち合わせ」 |

尚、会合タイトルに示されている回数は、社団法人日本インターネットプロバイダー協会設立時からの連番である。

4. 地域 ISP 部会

地域 ISP 部会の各参加者は、地理的に離れているため普段顔を合わせることがない。そのためメーリングリストでの活動が中心となっている。しかしながら、やはり顔を合わせた会合は必要であり、意見の交換も、相手を知って初めてやりやすくなるものである。よって定期的に「地域 ISP の集い」を開催し、会員相互の情報交換や懇親の場を提供している。また、まだ知名度が十分でない協会活動を広く知らしめ、会員獲得の一助となるこ

とも目的としている。今年度は合計 3 回開催した。

- I. 「地域プロバイダーの集い in 仙台」開催（5 月 11 日 参加者数 54 団体 72 名）
- II. 「地域プロバイダーの集い in 水戸」開催（8 月 3 日 参加者数 40 団体 64 名）
- III. 「地域プロバイダーの集い in 新潟」開催（10 月 10 日 参加者数 51 団体 66 名）

規模が小さい ISP などにとって、1 社では負担の大きいサービスを共同で行っている。現状は以下の二つである

- ニュースサーバの共同利用
ニュースサーバは管理負担が大きい割に、利用しているユーザーが少なく、1 社ごとにニュースサーバを構築するとトラフィックの負担なども大きい。よって共同利用できるニュースサーバを運用して、各社の負担を軽減している。
- 海外ローミングサービスの共同利用
海外ローミングサービスは、利用者数の割に 1 社では固定の初期費用が大きく、サービスの提供が受けることが大きな負担になるが、それを共同で行うことによって各社の負担を軽減している。

その他の活動として以下のものがある。

- 「異業種グループネットワークフォーラム in にいがた」に参加（10 月 11 日）
中村龍太郎事務局長が「情報危機管理 IT とデジタル社会の落とし穴」に、パネラーとして参加した。
- NTT 東西に対し、網改造料契約解除時の違約金について意見を具申した。

会合開催日は以下の通り

- | | |
|----------|---|
| 4 月 25 日 | 第 4 回「海外ローミングサービス共同利用、地域 ISP の集いの件 他」 |
| 6 月 14 日 | 第 5 回「JAIPA 地方支部、地域 ISP の集いの件 他」 |
| 7 月 17 日 | 第 6 回「地域 ISP の集い、海外ローミング、地域コミュニティグループ 他」 |
| 10 月 5 日 | 第 7 回「地域 ISP の集い in 新潟、海外ローミング 他」 |
| 12 月 4 日 | 第 8 回「迷惑メール、丸適マーク 他」 |
| 1 月 29 日 | 第 9 回「地域 ISP の集い、安心・安全マーク、迷惑メール、網改造料について 他」 |
| 2 月 21 日 | 第 10 回「地域 ISP の集い、共同ニュースサーバ、安全安心マーク、迷惑メール、地域コミュニティ 他」 |
| 3 月 20 日 | 第 11 回「副部会長、地域 ISP の集い、迷惑メール対策連絡会、安全安心マーク 他」 |

尚、会合タイトルに示されている回数は、社団法人日本インターネットプロバイダー協会設立時からの連番である。

5 . ブロードバンド普及部会

昨今の ADSL 加入者の急拡大に見られる様に、ブロードバンド利用環境の普及・拡大に伴って、インターネット利用者層は、若年層からネット初心者、中高年齢層へと拡大している。

この利用者層の拡大に伴い、インターネット初心者が最初の入り口でつまづいて、ブロードバンド普及を阻害することが無い様に、関わる諸問題の解決を図り、利用者が容易に、且つ、安心して利用できる利用環境を整えて行くことが極めて重要であるという趣旨から、2002 年 2 月 8 日に「ブロードバンド普及部会」を発足しました。

2001 年度の活動としては、まず、以下の二つの活動を行った。

- ・ インターネット利用に関わるサービス・設定名等の標準名称対比表の作成とその周知
- ・ インターネット利用環境設定に関わる基本的なサービス・設定項目の呼称が、関連機器メーカー、インターネットサービス提供事業者（ISP）で、各社まちまちである現状を捉えて、機器メーカー、ISP をメンバーとする当部会で、意見交換・調整を行い、サービス名に対する呼称の統一を推進し、ユーザーがわかりやすい環境を提供する事とした。

常時接続環境でのサービス利用設定に関わる接続パターン表の作成とその周知

ブロードバンドインターネットアクセスを提供する ADSL 等の設定については、関連機器、ADS 事業者、ISP 接続事業者間を通した一意の設定が必要であり、技術的な方式等の違いにより、多数の接続パターンがあり、このため初心者の多くは、この問題解決のため、カスタマーサポートセンターへ苦情、問い合わせを行ってているのが現状である。この現状を捉えて、接続に関わる類型表を作成し、ブロードバンドルータなどの機器メーカーや ISP に対し、サポートしやすい環境を提供することとし、2002 年度に引継ぎ対応する事とした。

会合開催日は以下の通り

- | | |
|----------|---|
| 2 月 8 日 | 第 1 回「部会設立の経緯、意見交換 他」 |
| 3 月 7 日 | ブロードバンド普及部会主催「第 1 回名称統一及び接続類型分類ワーキンググループ」 |
| 3 月 27 日 | 第 2 回「呼称統一、接続類型、JAIPA 推奨マーク 他」 |